

# 第二回

## すいげつはい 水月杯 剣道形大会

### プログラム

月は、無心にしてその姿を水面に移し、水もまた無心にしてその月の姿を写す  
～「水月移写」の教えより～

期日：令和8年1月17日（土）

会場：横浜武道館・武道場

主催/ 剣志館道場 <https://kkagawa3.wixsite.com/kenshikan/>

横浜市泉区剣道連盟 協賛

## 剣道の理念

剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である

## 剣道修練の心構え

剣道を正しく真剣に学び  
心身を鍛磨して旺盛なる気力を養い  
剣道の特性を通じて礼節をとうとび  
信義を重んじ誠を尽くして  
常に自己の修養に努め  
以って国家社会を愛して  
広く人類の平和繁栄に  
寄与せんとするものである

## 【大会日程・式次第】

開始	終了	内 容
12:30		開門
13:00		審判会議(審判基準など申し合わせ)
13:30	14:00	開会式・優勝杯返還・演武
14:00	15:30	予選リーグ(90 分)
		休憩 (10 分)
15:40	16:10	決勝トーナメント
16:20	16:50	表彰式・閉会式
16:50	16:55	記念撮影
17:00		終了

## 【ご挨拶】

この度は、第二回水月杯剣道形大会にご参加頂き、誠にありがとうございます。剣道は竹刀稽古と形稽古を合わせて修練することが求められていますが、竹刀剣道の面白さや競技としての特性から竹刀稽古が盛んになっている一方で、剣道形の稽古の機会は減ってきてているのが現状です。また、剣道形の教本はありますが、書物から読み解くばかりで、実際に指導を受ける機会が少ないのも現状です。形は、本来口伝により引き継がれるものであります。私は幸運なことに、剣道形を一流の先生方にご指導頂く機会に多く恵まれ、また剣道形に大きく影響を与えた小野派一刀流をも学ぶご縁をいただきましたため、形稽古の奥深さに触れ、その魅力を肌で感じることができました。

「無心になり、相手を写す鏡のように心を静め澄んだ心で、互いに向かい合う」そういった心境で剣道形に向かえたらという思いから、大会名を「水月杯（すいげつはい）」と名付けました。まさに打太刀、仕太刀の心を表しているように思えます。

第一回目を開催した時は私にとっては大きな挑戦でした。私ごときが大会を開催するなど出過ぎてはいないか、競技化することに対する問題はないのか、審判基準はどうするのか、など不安ばかりでした。

それでも多くの先生方やご参加いただいた方々の多大なるご協力を頂き、第一回を大成功のうちにおさめることができました。

いざ大会が始まると私の予想をはるかに超え、会場は厳かな雰囲気に包まれ、その熱気で空間が一つになっていくような感覚がありました。大会自体が別な生き物のように生命をもって動き出したように思えました。

この感動をもっと多くの方に知ってもらいたいという思いから、第二回目の開催に至りました。今回は、会場へのアクセスがよく、冷暖房完備で環境も良い横浜武道館にて開催できることになりました。「水月杯剣道形大会」がこれからも続き、形の奥深さを広める大会になってくれることを切に願っております。

末筆になりましたが、準備の段階よりお知恵、お力をいただいた多くの先生方と、来賓、審判、競技者、スタッフなど、ご参集いただいたすべての皆様に深く感謝申し上げます。

2026年1月17日

第二回 水月杯剣道形大会  
実行委員長  
剣志館道場 代表 加川 邦義

## 【来賓】

林 紘男先生 小林正人先生 有銘政昭先生 阿部美代子先生  
石田重信先生

## 【演武・夢想神伝流・霞会】

石田重信先生 加藤俊一先生 末瀬賢二先生 吉野真人先生  
佐藤駿一先生 吉田栄樹先生

## 【大会役員】(敬称略・順不同)

大 会 長 森 本 康 司  
大会実行委員 加 川 邦 義 鎌 滝 翔 一

### 【第一会場】

審判員 高橋由美子(主任)  
谷 川 勝 堀ノ内秀志 蘭部京子

### 【第二会場】

審判員 瀧 寛則(主任)  
新 井 広 子 乙 川 和 之 山 下 修 二  
遠 藤 刚

### 【第三会場】

審判員 加藤俊一(主任)  
西 尾 か る 小谷野 隆夫 矢 内 勉  
( 鎌 滝 翔 一 )

### 【第四会場】

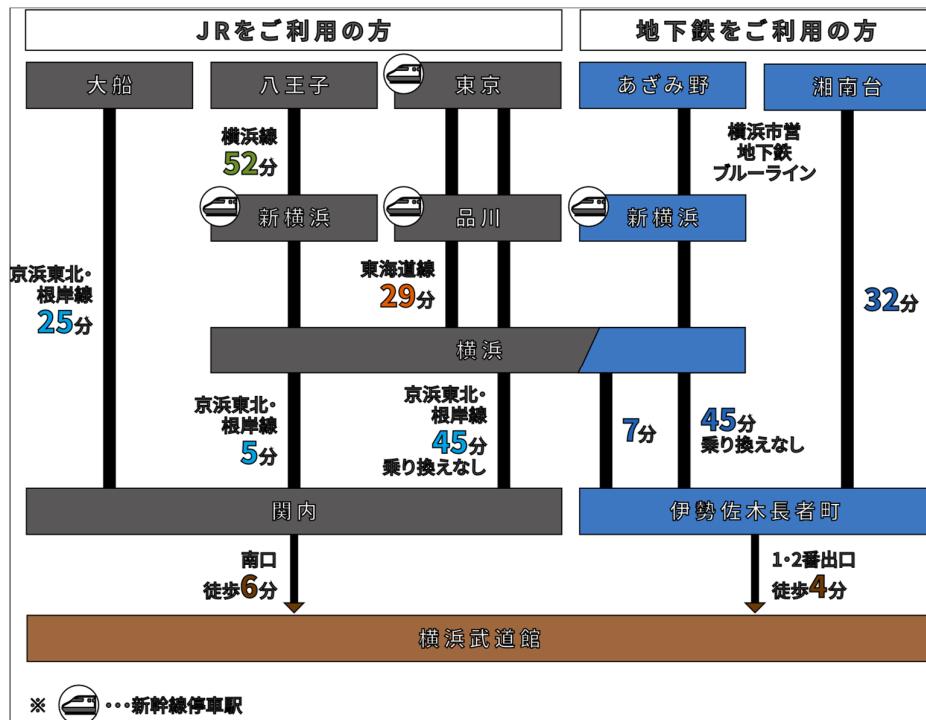
審判員 森本康司(主任)  
下 川 さ や 月 岡 靖 青 木 昭 夫

※印は、競技者・審判員兼務：自身の試合終了後に審判にあたる

補 助 員 木 田 信 子

## 【会場までのアクセス】

### ■電車をご利用の場合



### ■車を利用の場合

首都高速神奈川 1 号横羽線「横浜公園」出口から約 2 分

駐車台数：29 台

駐車料金：7:00~24:00 200 円/20 分

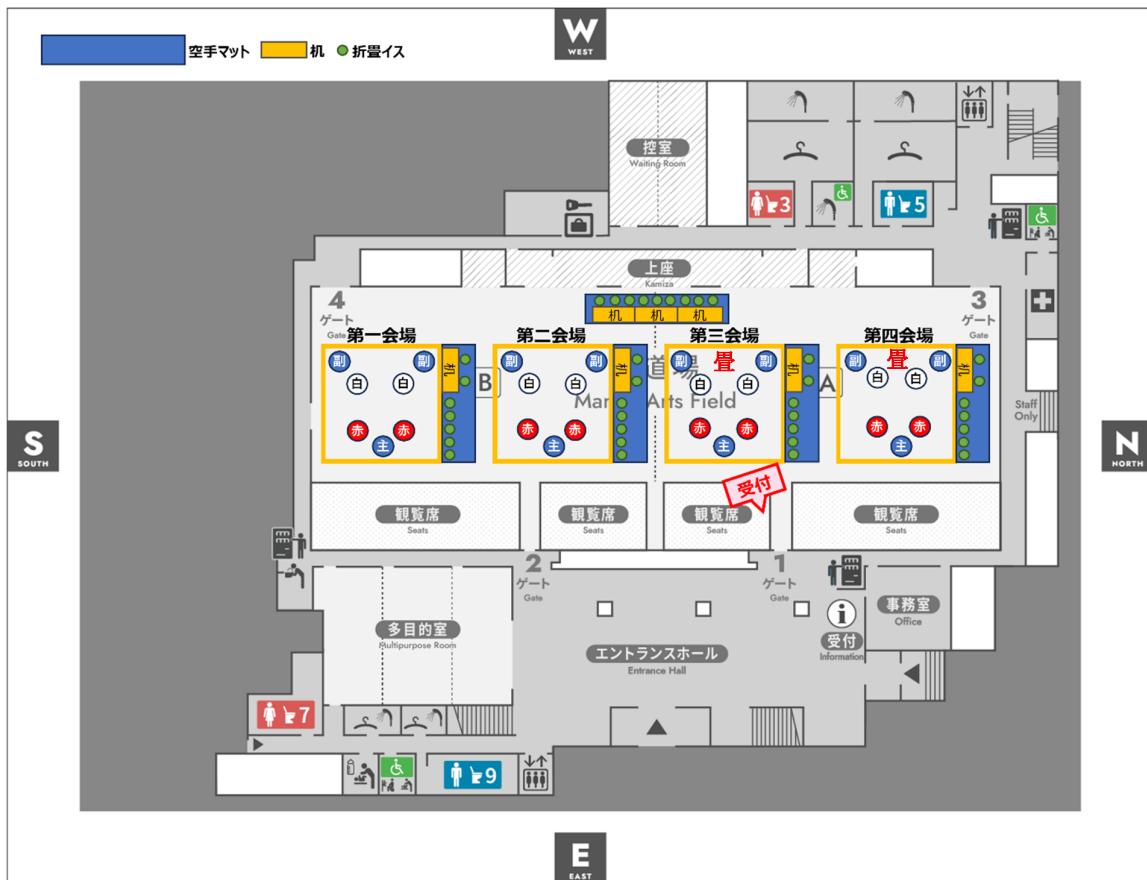


※詳しくは横浜武道館ホームページにて

▲ [Google マップへ GO](#)

Google マップ： <https://maps.app.goo.gl/zYyK5LVfuNRdz2bg7>

## 【会場図】※横浜武道館・1階武道場



- 参加費は、当日、受付にてお支払いください
- 第三・第四会場（基本技の部）は、**畠**になります
- 第一武道場、更衣室、お手洗い以外の場所には立ち入らないようにお願いします
- ごみのお持ち帰りにご協力ください
- 選手は、観覧席にて試合順の待機をお願いします
- 試合の進行状況は各会場で確認してください
- 館内は禁煙です ※館外東側に指定喫煙所があります

## 【審判申し合わせ事項】

- ・服装：紺のブレザー、白長袖Yシャツ、エンジネクタイ、灰色スラックス、紺靴下  
※試合と審判を兼務されているかたは、ご自身の試合が終わった時点で担当会場にお入りください。その場合道着・袴のままでも構いません。
- ・持参物：審判旗 ※貸し出し用もございます
- ・1試合ごとに回り、押し出し方式で交代する。
- ・時間は測らない
- ・日本剣道形の部：予選リーグは太刀七本のみ。トーナメントは太刀七本、小太刀三本。
- ・木刀による基本技稽古法の部：予選リーグも、トーナメントも九本全て行う。

### ■審判評価項目

紅白2組ずつ比較。三審制により判定により決する。審判は下記の審判評価項目に則って、総合的に判断する。審判は基本的に選手の所属でない者とする。

#### ■ 審判評価項目 ■

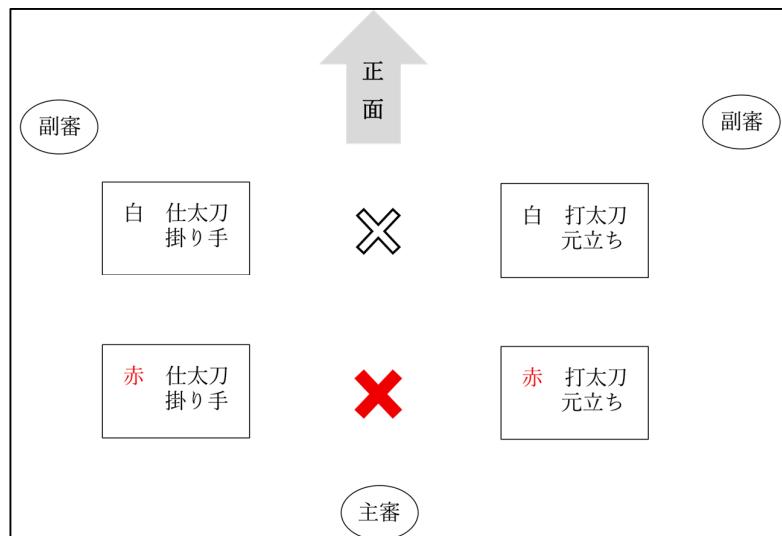
- 一、 礼法、
- 二、 構え、気位、
- 三、 気合、気勢、呼吸法
- 四、 気剣体一致、振り、足さばき、体裁き、刃筋、手の内、目付
- 五、 理合、残心

### ■試合配置

下記の立ち位置から試合を始める。

主審が「始め」で試合を開始し、双方の形が終わった時点で「判定」と号令。

主審副審が示された旗により「○対△、□の勝ち」（例：1対2、白）と宣言し勝負を決する（記録係が記録しやすいように本数を宣言する）。



## 【予選リーグ組み合わせ表】

### ■第一会場：日本剣道形の部

リーグ	No.	選手	支部
A	1	本吉とみ子	木田信子 剣志館道場
	2	上野良揮	杉山葵 龍神会
	3	吉村政範	吉村宗純 中尾剣道クラブ
B	1	川井正一	安田恵美 横浜若葉台剣友会
	2	山宮 真	佐々木 礼子 上瀬谷支部
	3	吉田 柚樹	林 聖 いずみ剣友会
C	1	上野耕一	高橋比沙子 練馬区剣道連盟
	2	曾田哲也	佐藤宏則 大和中学校
	3	大塚貴之	村上隆太 DJ TAKA&Ryu☆

【試合順】	① A : 1 — 2	④ A : 1 — 3	⑦ A : 2 — 3
	② B : 1 — 2	⑤ B : 1 — 3	⑧ B : 2 — 3
	③ C : 1 — 2	⑥ C : 1 — 3	⑨ C : 2 — 3

※リーグのスコアが同数の場合、一本目から三本目までの試合を追加する。

スコア一表 日本剣道形の部

第一会場・A			1	2	3	勝数	本数	順位
1	本吉とみ子	木田信子		1赤	2赤			
2	上野良揮	杉山葵	1白		3赤			
3	吉村政範	吉村宗純	2白	3白				

第一会場・B			1	2	3	勝数	本数	順位
1	川井正一	安田恵美		1赤	2赤			
2	山宮 真	佐々木 礼子	1白		3赤			
3	吉田 桢樹	林聖	2白	3白				

第一会場・C			1	2	3	勝数	本数	順位
1	上野耕一	高橋比沙子		1赤	2赤			
2	曾田哲也	佐藤宏則	1白		3赤			
3	大塚貴之	村上隆太	2白	3白				

## ■第二会場：日本剣道形の部

リーグ	No.	選手		支部
A	1	榎本哲也	石塚武	川原道場
	2	小澤信弘	中村わき子	市和剣友会
	3	小山朋果	入江亜由美	Dream Team
B	1	青山通秋	近藤 卓	向陽台剣道会
	2	井上祐子	川野真由美	美鷹剣友会
	3	杉野英治	日高久人	市和剣友会

- 【試合順】

① A : 1 — 2	④ B : 1 — 3
② B : 1 — 2	⑤ A : 2 — 3
③ A : 1 — 3	⑥ B : 2 — 3

※リーグのスコアが同数の場合、一本目から三本目までの試合を追加する。

スコア一表 日本剣道形の部

第二会場・A			1	2	3	勝数	本数	順位
1	榎本哲也	石塚武		1赤	2赤			
2	小澤信弘	中村わき子	1白		3赤			
3	小山朋果	入江亜由美	2白	3白				

第二会場・B			1	2	3	勝数	本数	順位
1	青山通秋	近藤 卓		1赤	2赤			
2	井上祐子	川野真由美	1白		3赤			
3	杉野英治	日高久人	2白	3白				

## ■第三会場（畠）：木刀による基本技稽古法の部

リーグ	No.	選手		支部
A	1	横山脩哉	水島冴空人	剣志館道場
	2	篠岡大和	松倉陸斗	川崎威徳館道場
	3	大谷琉月	萩谷知華	直信館和泉道場
B	1	井戸本一花	井上千歳	剣志館道場
	2	大塚詠嗣	前田洋人	大和南部剣友会
	3	相澤 佑飛	石坂碧大	新橋剣友会
C	1	出村咲和	奥野瑛己	川崎威徳館道場
	2	野村 勇広	遠藤 直子	港北少年剣道クラブ
	3	河合 秀	林 穂里	いづみ剣友会

【試合順】

④ A : 1—2

④ A : 1—3

⑦ A : 2—3

⑤ B : 1—2

⑤ B : 1—3

⑧ B : 2—3

⑥ C : 1—2

⑥ C : 1—3

⑨ C : 2—3

※リーグのスコアが同数の場合、一本目から三本目までの試合を追加する。

スコア一表 木刀による基本技稽古法の部

第三会場・A			1	2	3	勝数	本数	順位
1	横山脩哉	水島冴空人		1赤	2赤			
2	篠岡大和	松倉陸斗	1白		3赤			
3	大谷琉月	萩谷知華	2白	3白				

第三会場・B			1	2	3	勝数	本数	順位
1	井戸本一花	井上千歳		1赤	2赤			
2	大塚詠嗣	前田洋人	1白		3赤			
3	相澤 佑飛	石坂聰大	2白	3白				

第三会場・C			1	2	3	勝数	本数	順位
1	出村咲和	奥野瑛己		1赤	2赤			
2	野村 康広	遠藤 直子	1白		3赤			
3	河合 秀	林 穂里	2白	3白				

## ■第四会場（畠）：木刀による基本技稽古法の部

リーグ	No.	選手		支部
A	1	園野颯人	阿左美恵太	横浜若葉台剣友会
	2	渡辺裕哉	酒井雅臣	練馬区剣道連盟
	3	佐野円香	石坂柚結	新橋剣友会
B	1	田谷渉	横井律	横浜若葉台剣友会
	2	松山周悟	吉永安澄	朝霞剣道連成会
	3	佐藤遼優	佐藤杏珈	いずみ剣友会
C	1	片野皓太	川村光太郎	剣志館道場
	2	安田光希	阿左美陽太	横浜若葉台剣友会
	3	稻村茂樹	早坂レイ	朝霞剣道連成会
D	1	川原 慧士	高橋 さつき	港北少年剣道クラブ
	2	末瀬大地	鈴木結一郎	いずみ剣友会

【試合順】

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ① A : 1 — 2 | ⑤ A : 1 — 3 | ⑧ A : 2 — 3 |
| ② B : 1 — 2 | ⑥ B : 1 — 3 | ⑨ B : 2 — 3 |
| ③ C : 1 — 2 | ⑦ C : 1 — 3 | ⑩ C : 2 — 3 |
| ④ D : 1 — 2 |             |             |

※リーグのスコアが同数の場合、一本目から三本目までの試合を追加する。

スコア一表 木刀による基本技稽古法の部

第四会場・A			1	2	3	勝数	本数	順位
1	園野選人	阿左美恵太		1赤	2赤			
2	渡辺裕哉	酒井雅臣	1白		3赤			
3	佐野円香	石坂柚結	2白	3白				

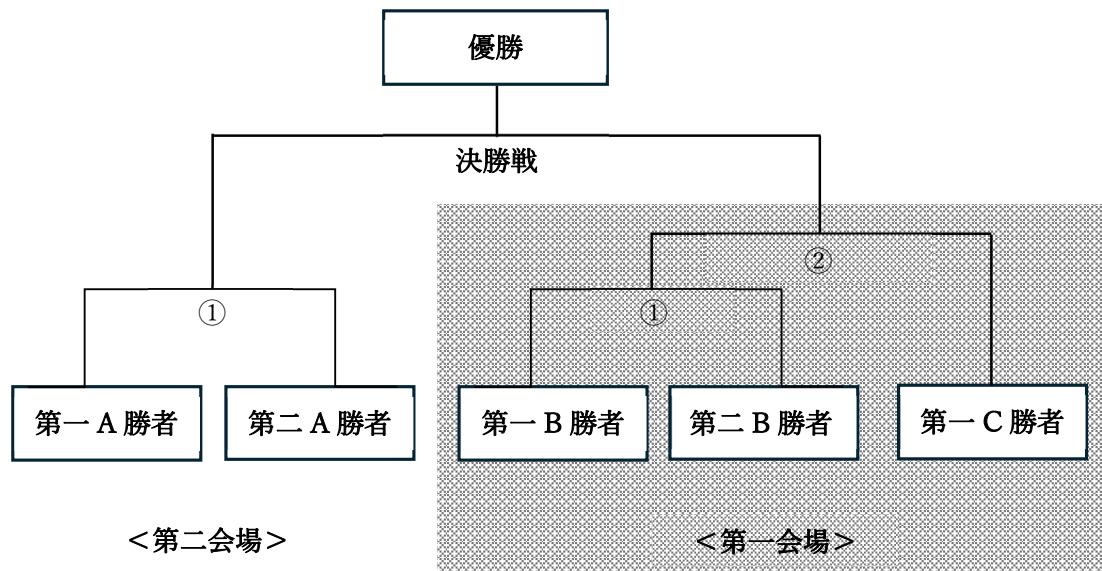
第四会場・B			1	2	3	勝数	本数	順位
1	田谷渉	横井律		1赤	2赤			
2	松山周悟	吉永安澄	1白		3赤			
3	佐藤遼優	佐藤杏助	2白	3白				

第四会場・C			1	2	3	勝数	本数	順位
1	片野皓太	川村光太朗		1赤	2赤			
2	安田光希	阿左美陽太	1白		3赤			
3	稻村茂樹	早坂レイ	2白	3白				

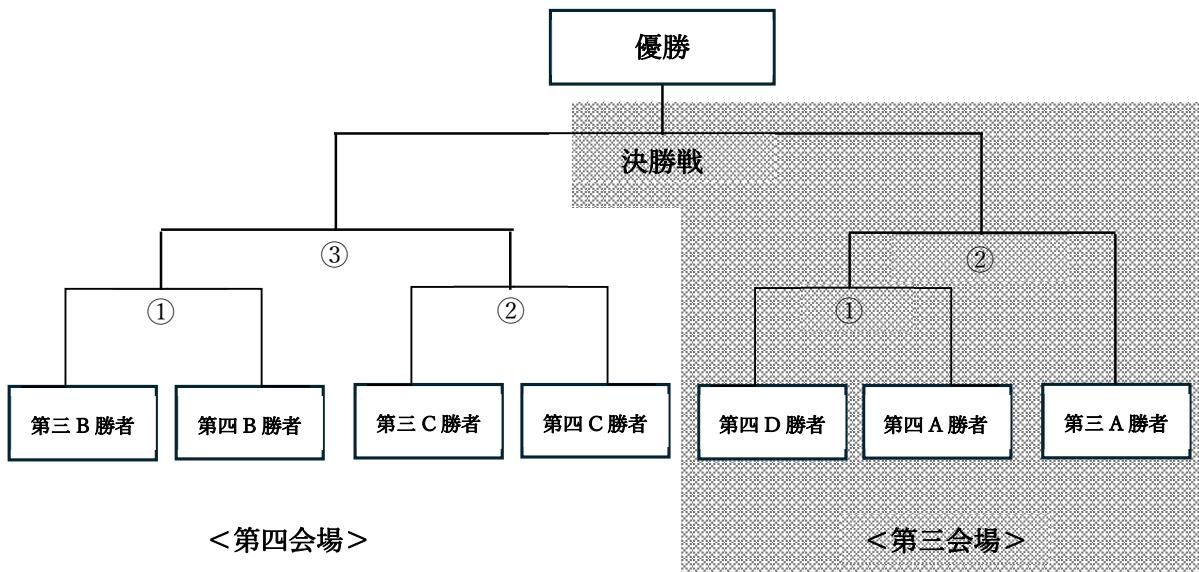
第四会場・D			1	2	3	勝数	本数	順位
1	川原 慧士	高橋 さつき		1赤	2赤			
2	末座大地	鈴木結一朗	1白		3赤			
3	—	—	2白	3白				

## 【決勝トーナメント】

### ■第一・第二会場：日本剣道形の部



### ■第三・第四会場（畠）：木刀による基本技稽古法の部



優 勝	各部門	1組
準優勝	各部門	1組
第三位	各部門	2組

以上